

# 平成26年度助成決定一覧表

## A. 博物館学芸員等の内外研修に対する助成

応募:8件 決定:8件

助成額 1件/200,000円以内

(敬称略)

番号	氏名	所属機関【都道府県名】	研修テーマ等	研修施設名
				研修期間
1	村上 一馬	東北歴史博物館 【宮城県】	『 <b>猟師の環境適応 ～近世盛岡藩と現代東北地方の猟師の比較検討</b> 』 盛岡藩の藩日記や地方史料から、野生動物や猟師の記録を収集する。さらに、宮城県石巻市、山形県小国町などの猟師への聞き取り調査を通して、東日本大震災による影響を調査し、近世と現代に共通する問題を検証する。	もりおか歴史文化館 4月～12月
2	木村 敏之	群馬県立自然史博物館 【群馬県】	『 <b>生物多様性の系譜 ～日本に生息していたカワイルカの仲間の進化と摂餌及び遊泳戦略の解明～</b> 』 現在ではガンジス川周辺だけに生息するカワイルカ類が、かつては日本周辺にも生息していたことが化石によって明らかとなった。彼らの進化の歴史を解明すると共に、彼らがどのような生き物であったのかを明らかにする。	スミソニアン自然史博物館 6/1～8
3	藤川 和美	高知県立牧野植物園 【高知県】	『 <b>ミャンマーチン州ナマタン国立公園におけるキク科植物の生物地理学的解析とピンウーリン植物園の樹木保全に関する調査研究</b> 』 ミャンマーは、多様性を把握するのに重要な基礎的なフロラ研究がなされていない。そこで、キク科の生物地理学的解析に関する調査研究を遂行し、アジア地域における植物多様性の解明に貢献する。	ナマタン国立公園・ピンウーリン植物園(ミャンマー) 11/26～12/7
4	宿院 雅広	京都市青少年科学センター 【京都府】	『 <b>科学リテラシーを高めるための先進科学館の取組について～ソフト(学習プログラム)とハード(探究型展示品)の両面から～</b> 』 アメリカの先進科学館におけるソフト・ハードの両面について、達成目標、実施方法、評価方法、課題などを調査研究し、当センターについては日本の科学館に求められる科学リテラシーを高めるための取り組みに活かす。	アメリカ自然史博物館他 h27.1/15～29
5	高橋 美樹	国立科学博物館 【東京都】	『 <b>米国の博物館におけるユニバーサルデザインおよび安全対策について～多様な来館者が展示を楽しむために～</b> 』 すべての来館者が安心して展示を見られる環境を整備することを目的に、米国の主要都市にある大規模な博物館で、ユニバーサルデザイン及び来館者の安全を確保するためのリスク管理について調査する。	国立自然史博物館(スミソニアン)他 10/15～25
6	石内 勘一郎	日本大学薬学部 【千葉県】	『 <b>ミャンマー産ヒカゲノカズラ科植物の分布と収集に関する調査</b> 』 ミャンマーに自生するヒカゲノカズラ科植物の分布について調査を行い、化学分析用の植物試料および植物内生糸状菌の収集を目的とする。サンプルの生きた状態での観察および収集作業を行う。	ナマタン国立公園・ピンウーリン植物園(ミャンマー) 11/26～12/7
7	林 朋子	せんだいメディアテーク 【宮城県】	『 <b>デジタル・アーカイブの構築と普及プログラム開発に関する調査</b> 』 芸術文化のアーカイブ先進施設を調査し、多様なメディアを用いた有機的なアーカイブの構築と公開手法、継続的な運営のための戦略、普及プログラムの開発手法について知見を得、当館のプログラムに還元する。	アジア・アート・アーカイブ(香港) 9/8～14
8	水戸 雅彦	仙南芸術文化センター(えぞこホール) 【宮城県】	『 <b>イギリスの地方劇場及び英国芸術評議会の各種事業活動調査</b> 』 地域の公共劇場として優れた事業を展開し、評価の高い英国の劇場4箇所を視察し、セミナー、意見交換を行う。また、ロンドンで英国芸術評議会を訪問調査。市民にとって公共劇場とはどうあるべきかの調査研究を行う。	ウエスト・ヨークシャー・プレイハウス他(イギリス) 6/1～6/9

## B. 博物館に関する国際交流に対する助成

応募:4件 決定:3件

助成額 1件/500,000円以内

(敬称略)

番号	団体名【都道府県名】	事業名等	場 所
			実施時期
1	ミュージアムパーク 茨城県自然博物館 【茨城県】	<p>『第62回企画展 アイスエイジ —気候変動と動物たちの移動—』</p> <p>ロサンゼルスのパイジ博物館の敷地内には、発掘された花粉化石をもとに再現した植物園があり、氷期の頃の植生が再現されている。当館職員がその資料を収集し、当館で開催する企画展「アイスエイジ」の中で展示する。</p>	<p>ミュージアムパーク 茨城県自然博物館</p> <p>資料収集:7月～8月 展示:12/20～h27.6/7</p>
2	東北大学 総合学術博物館 【宮城県】	<p>『3次元デジタル標本アウトリーチ教育プログラムの 共同試作』</p> <p>博物館にとって、X線CTなど3次元可視化技術活用は重要な課題となっている。そこで、米国スミソニアン博物館と共同で教育プログラムを試作し、博物館活用における課題を明らかにする。</p>	<p>東北大学総合学術博物館・ スミソニアン博物館</p> <p>6月～h27.3月</p>
3	全国科学博物館 協議会 【東京都】	<p>『平成26年度全国科学博物館協議会 海外科学系博物館視察研修』</p> <p>研修事業の一つとして毎年実施しているもので、加盟館園から参加者を募って視察団を組織し、海外の科学系博物館を視察調査、意見交換することにより、加盟館園の職員等の資質向上を図ることを目的とする。</p>	<p>オーストラリア・ ニュージーランドの代表的な 科学系博物館</p> <p>H27.1/11～23</p>

## C. 青少年の社会教育活動に対する助成

応募: 26件 決定: 15件

助成額 1件/400,000円以内

(敬称略)

分類 番号	団体名【都道府県名】	事業名等	場所
	代表者名		実施時期
1	復興の詩プロジェクト 実行委員会 【宮城県】	『復興の詩プロジェクト』 復興への想いを詩の形で募集し、音楽家が楽曲を制作し、毎月街かどの復興支援コンサートでこれからの復興を担う青少年たちに発表してもらおう。11月には独唱コンテスト、12月には総括のコンサートを実施。	①街かどチャリティ コンサート(藤崎前他) ②独唱コンテスト ③コンサート (仙台市青年文化センター)
	実行委員長 松尾 英章		①4月～11月(月1回) ②11月 ③12/6
2	特定非営利活動法人 盛岡YMCA 【岩手県】	『こどもの自然体験活動・宮古を愛するこどもたちの育成事業 青少年ボランティア指導者講習会』 ①野外教育活動の指導者の養成 ②被災地復興支援ボランティアの養成 座学、実技、ワークショップを通じて、社会に巣立つ前の青年、高校生たちに他者と関わることによる気づきと成長を促す。	盛岡YMCA・ 宮古市野外活動 他
	理事長 石渡 隆司		5月～8月、11月～12月(計21回)
4	岩手県ユネスコ協会連盟 【岩手県】	『平成26年度岩手県国際交流活動研修会 ～第11回岩手県高校ユネスコ研究大会～』 県内各地から参加する高校生が、参加型学習や他校生との交流を図りながら、国際交流の推進や地球の今日的課題について学び、持続可能な社会をどのように創り上げていくかを話し合い、行動力を養う。	国立岩手山青少年交流の家
	会長 三田地 宣子		H27.1/23～24
8	芝浦工業大学 地域連携・生涯学習センター 【東京都】	『少年少女ロボットセミナー in 仙台 2014』 小中学生を対象に、ロボットづくりを通して、モノづくりの楽しさ、ロボットの構造などについて体験学習をさせ、日本の科学技術を担う人材育成に寄与する。	エル・パーク仙台
	センター長 志村 秀明		8/23・24
9	サイエンスカフェねりま 【東京都】	『「教養豊かな青少年育成」プロジェクト』 市民に科学を語り合う場を提供して、科学の楽しさを共に共有できる機会を作る。特に青少年には、三宝寺池の貴重な自然を科学の視点から伝えたり、郷土の歴史家による生きた歴史を伝えて、ふるさとへの愛着心を醸成する。	セミナー: 石神井公園ふるさと文化館 他 課外授業: 練馬区内の中学校他 出前授業: 練馬区立南田中図書館 他
	代表 佐々岡 忠男		6月～12月
10	滝沢市子ども会育成 連合会 【岩手県】	『第7回たきざわ夢灯り2015』 子供たちが冬の星空の下に集い、それぞれが思いを込めて作り上げた雪洞に未来の夢を託し、一斉に点灯して心をつなげることを目的とする。また、様々な団体にも参加を呼びかけ、市内全域で実施することにより、広域性のある市の風物詩となる事業を目指す。	滝沢市役所前他
	会長 主濱 恵悦		h27.2/14
11	国立大学法人 山形大学大学院 理工学研究科 【山形県】	『モバイルキッズ・ケミラボ2014+』 理科教育の振興と豊かな人格形成および人材育成を図るため、山形大学大学院理工学研究科教職員の有志と米沢市教育委員会の連携のもと、小中学生を対象とした理科実験教室や各種イベントでの実験教室などを開催する。	米沢市理科研修センター他
	准教授 木島 龍朗		5月～12月

分類 番号	団体名【都道府県名】	事業名等	場所
	代表者名		実施時期
12	宮城学院女子大学 リエゾン・アクション・ センター 【宮城県】	『石巻市立大原小学校子ども支援活動』 被災児童の「日常」援助を目的として、常駐型支 援(学校生活支援)と総合型支援(学び・遊び・ 音楽・食が融合したイベント)を行う。大学での 専門的な学びを支援に活かすことで、学生自身 のキャリア形成も目指す。	石巻市立大原小学校
	国際文化学科 准教授 市野澤 潤平		5月～h27.3月
14	特定非営利活動法人 環太平洋学生キャンプ 【東京都】	『国際交流キャンプ・環太平洋学生キャンプの 実施』 環太平洋地域の男子生徒を集めた国際交流事 業。ホームステイや大自然の中での共同生活に よって、異文化理解、友情・協力・奉仕の精神の 体得、地球環境への理解等を醸成し、人格形 成に貢献する。	①プレキャンプ:東京都 ②ホームステイ:山梨県 ③国際キャンプ:長野県 ④ポストキャンプ:東京都
	会長 三上 昭雄		①8/4～6 ②8/7～9 ③8/10～18 ④8/18～19
19	特定非営利活動法人 子どもと文化のNPO 東村山子ども劇場 【東京都】	『子ども演劇プロジェクト・自分のコトバで発信 しよう!』 地域に安心安全な表現の場を保証し、また自ら の言葉と身体で表現し仲間と共に創り上げる体 験を通じ、自立と意志の力、問題解決能力、創 造性豊かに人と生き合う力を育むため、小学4 年生から中学生までの子供たちを対象に、表現 ワークショップ・グループ創作・本番の舞台発表 を実施する。	東村山市富士見 公民館他
	理事長 山岸 明希子		12月～h27.3月 本番:3/22
20	公益財団法人 金沢子ども科学財団 【石川県】	『算数数学オリンピック支援講座』 算数数学の応用発展レベルの難問に取り組み たい子供の意欲に応え、自発的な思考を促しな がら、独創的で柔軟な発想力や考える力を育む 講座を開催。	金沢市玉川こども 図書館
	理事長 山崎 光悦		4月～h27.3月 (全11回)
21	特定非営利活動法人 くりこま高原・地球の暮らし と自然教育研究所 【宮城県】	『カウボーイキャンプ2014』 乗馬体験や仲間とのキャンプ生活を通して、達 成感や自尊心、コミュニケーション能力を養い、 動物と共生する暮らし方、生き物を思いやる気 持ち・協調性やコミュニケーション能力などの 「生きる力」を育む。	風薫る丘みちのく 乗馬クラブ(一関市)
	理事長 佐々木 豊志		7/30～8/1
22	奥州市水沢区子ども会 育成会連合会 【岩手県】	『～近未来の親育て支援事業～ 中高生と乳幼児のふれあい体験 「ちびっ子ひろば」の開設』 中高生と乳幼児がふれあう場として「ちびっ子ひ ろば」を開設し、将来結婚し家庭を持ち、子育て にかかった時の貴重な予備体験とする。併せ て、育児不安からくる虐待の予防や少子化対策 にもつなげるものとする。	常磐地区センター他
	会長 小沼 義男		毎月1回
24	特定非営利活動法人 GRA 【宮城県】	『こころざしリーダー育成プロジェクト』 東日本大震災の被災地である宮城県の中学校 を中心に、実際にビジネスの第一線で活躍する 大人から、仕事の大切さや面白さを伝えてもら うことを通じて、自分たちの将来に対する夢と目 標を持ってもらうことを目的とする。	山元町内の中学校、 職場体験受入先
	理事長 岩佐 大輝		通年
26	慶南青年カレッジ 実行委員会 【山口県】	『環境協働活動 in YAMAGUCHI ～海岸清掃からわかる日韓環境問題への取り 組み～』 日韓の大学生が、文化・環境・平和等の問題に ついて、自国と他国の違いを直に感じることで、 国際理解ができる人間の育成の助けとなる事業 である。また、学生が自主的に運営することで、 問題解決能力も養う。	長門市青海島
	実行委員長 中野 智昭		7月～8月

## D. 文化及び芸術等の振興に対する助成

応募:25件 決定:10件

助成額 1件/400,000円以内

(敬称略)

分類 番号	団体名【都道府県名】	事業名等	場 所
	代表者名		実施時期
1	仙台オペラ協会 【宮城県】	『2014仙台オペラ協会第39回公演 「後宮からの逃走」』 国内でもあまり公演されていないモーツァルト作曲の「後宮からの逃走」を、仙台で初めて(と思われる)公演し、手ごろな料金で皆さんに親しんでもらい、オペラの普及と地域の芸術文化の振興に寄与する。	東京エレクトロンホール宮城
	会長 藤崎 三郎助		9/14～15
2	HOSHI SHINKO 彫刻展実行委員会 【宮城県】	『HOSHI SHINKO大理石・ブロンズ・デッサン展』 東日本大震災からの復興を願い、闘病中の子ども達や被災3県の方々に夢や希望を届けることを目的に、石巻出身で、イタリアで22年間活躍した彫刻家・星 眞子の作品展を開催する。	宮城県立こども病院
	実行委員長 土屋 瑞穂		4/21～6/13
3	特定非営利活動法人 アートアンドアーキテク トフェスタ 【大阪府】	『U-35 Under35 Architects exhibition 2014 35歳以下の若手建築家による建築の展覧会2014』 これからの活躍が期待される若手建築家に発表の機会を与え、これからの建築の可能性を提示し、多くの人に向けた展示、発表を行うことを目的とする。	ODPギャラリー (大阪市)
	代表理事 平沼 孝啓		展覧会:9/4～10/4 シンポジウム:9/7・9/27
4	N-ovalビル音楽サロン 【宮城県】	『N-ovalビル音楽サロン monthly concert-Monday afternoon』 クラシック音楽の啓蒙、情操教育の一環として、仙台の一般市民に生きた音を味わって頂くためと、地元若手演奏家の活動の場を提供することとともに育成を兼ね、クラシック音楽コンサートを定期的に開催する。	N-ovalビル1階 オープンスペース
	東北大学名誉教授 野口 正一		毎月2回 月曜日
8	仙台短篇映画祭 実行委員会 【宮城県】	『ショートピース！仙台短篇映画祭2014』 若手監督の支援と希少な短篇映画の上映を主体とし、観客が映画の魅力をより深く知り、また製作者と交流できる場の提供を目的とする。その一つとして、一般公募作品の上映やワークショップ等を実施する。	せんだいメディアテーク
	実行委員長 日野 貴之		11/1～3
9	佐取純子モダンバレエ スタジオ 【宮城県】	『創作舞踊「LEGEND」～小説「義経になった男」より』 小説「義経になった男」(岩手県金ケ崎町在住・平谷美樹著)を舞踊化し、「世界文化遺産の平泉」の魅力を再認識してもらうとともに、震災後の社会を生きる東北の人々の心の復興につなげたい。	イズミティ21小ホール
	スタジオ主宰 佐取 純子		7/6
11	みやぎ県民文化創造 の祭典実行委員会 【宮城県】	『若い音楽家のためのフェスティバル・ オーケストラ・ワークショップ』 若い音楽家でオーケストラを編成し、演奏経験を積むと共に、交流の場を創造する。OBを講師に迎え、若い世代への技術の継承と指導力向上を図り、世代間の交流を深めながら、共に活動できる場を作ることを目的とする。	東京エレクトロンホール宮城他
	会長 村井 嘉浩		8月～10月

分類 番号	団体名【都道府県名】	事業名等	場 所
	代表者名		実施時期
15	東北大学学術資源 研究公開センター 植物園 【宮城県】	『平成26年度東北大学植物園公開市民講座 —Schola Botanica 2014—』 学内外の研究者を招き、一般向けの植物学およびその 関連分野に関する講座を開講し、植物学の普及および 地域の社会教育事業の一翼を担う。自然史講座「津波 が生物多様性に与えた影響」を全6回、植物画講座2回 を企画。	植物園講義室
	園長 中静 透		5月～11月 10回
16	特定非営利活動法人 ちいおり 籠庵トラスト 【徳島県】	『第2回マチトソラ芸術祭』 三好市のうだつの町並み(池田町、通称マチ)と落合重 伝建地区の茅葺き民家(東祖谷、通称ソラ)という相反し た環境に残る古民家にて同時開催することで、それぞれ の地域の魅力を伝えることを目的とする。	三好市池田町・三好市東祖 谷の古民家
	理事長 カー・アレックス・アーター		10/11～11/3
20	青葉こけし会 【宮城県】	『青葉こけし会創立30周年記念展示及び記念行事』 記念展示では、会員所有のこけしにコメントを日本文英 文共に展示し、こけしを愛する心を伝える。東北地方特 有の伝統こけしを、より多くの方々に周知し興味を持って いただく。英文対訳付図録で海外へも伝統こけしの魅力 を拡散する。	記念展示:カメイ美術館 記念式典:ホテルニュー水戸屋
	会長 斎藤 友孝		記念展示:4/15～7/27 記念式典:6/1